



平成28年度リスクコミュニケーション
「夏休み食品工場見学ツアー
～JAXAの方と宇宙食を作る技（ハサップ）を学ぼう！」
事前質問回答集

質問1

Q. 宇宙食には栄養はちゃんと含まれているのですか。

→A. 地上と同様に栄養を摂取可能なようになっています。宇宙と言う特殊な環境であり、宇宙飛行士の健康を維持するため、色々な食品を検討中です。

質問2

Q. 宇宙食ってあきたりしないのですか。

→A. 調理方法に制限があるため、食品の種類がどうしても、（地上と比較すると）少なくなります。滞在日数が長くなると飽きてきます。そのため、生鮮食品の搭載等を行っています。

質問3

Q. 宇宙食は何種類ぐらいあるのですか。

→A. NASA、ロシア合わせて、300種類程度。宇宙日本食は30種類です。JAXAでは宇宙日本食の拡充を検討中です。

質問4

Q. 1回宇宙に滞在するのに必要な宇宙食は何kgですか。

→A. 大雑把に計算すると、半年の滞在で、
 $80g \times 5 \text{品} \times 3 \text{食} \times 180 \text{日} = 216000g = 216kg$ 程度です。
フリーズドライ食品もあり、軽量化を図っています。

質問5

Q. 宇宙にいるときに宇宙食がなくなったらどうするのですか。

→A. 輸送機のトラブル等に備え、常に余分に搭載しています。

▼裏面に続く





質問6

Q. 何人の人が宇宙食を作っているのですか。

→A. 宇宙日本食は一般の食品メーカー（HACCP 取得または HACCP 準拠）に製造頂いています。NASA、ロシアは自前の工場で製造したりしています。多くの人が宇宙食の製造に関わっていることになります。

質問7

Q. 宇宙食に消費期限はあるのですか。あるとしたら、どれぐらいもちますか。

→A. 消費期限はあります。宇宙日本食の場合、1年～1.5年です。月面探査などの将来を見据え、3年～5年等の賞味期限延長を検討中です。

ほかにも質問がある方は、この機会にぜひ質問してみましょう！！

